

音声翻訳システム試験導入 窓口にタブレット端末設置

11月22日、「自治体向け音声翻訳システム」が使えるタブレット端末を、市役所と保健福祉プラザの窓口に設置し、英語とベトナム語のほか、19言語の簡単な会話の翻訳ができるようになりました。

同システムは、国立研究開発法人情報通信研究機構が凸版印刷(株)に委託研究し開発中のもので、自治体窓口での実証実験は本市が全国初の事例となります。

本市には、約3250人の外国人市民が生活しており、外国人人口比率は県内第2位と非常に高い数値となっています。このことから、窓口対応での言葉の壁を低減し、外国人市民の方が住みよい環境を整えるため、導入するものです。

今後、窓口で英語とベトナム語の実証実験を行い、行政サービスの向上と事務の効率化を推進します。

図企画課 ☎70・5657。



新鮮なものをお得に販売 年末野菜直売会

12月23日(土・祝) 9時から、農協集出荷場(早川677)で年末野菜直売会を開催します(売り切れ次第終了)。市内で生産した



ネギ、ブロッコリーをはじめ、里芋、白菜、ニンジン、大根、キャベツ、トマト、キュウリなど、新鮮な野菜を生産者が直接販売します。

園芸協会事務局(ＪＡさがみ綾瀬宮農経済センター内) ☎79・00003。
丹精込めて生産
新鮮な地元の野菜

市内では、農家の方々が、さまざまな種類の野菜を丹精込めて生産しています。同協会が大手百貨店などに出荷する際でも、特に、トウモロコシやレタスは、収穫してから6時間以内に店頭に出荷することから、「最速」をなぞらえた「菜速」と銘打ち出荷しており、その新鮮さが特徴です。

知名度上昇中
北海道でも販売

トウモロコシとレタスは、26年から北海道への出荷も始めています。さらに、今年の11月4日・5日には、これまでの積極的な営業活動と、今まで出荷してきた

野菜の高い品質が認められ、北海道札幌市内の大手スーパーで「綾瀬市農産フェア」が開催されました。同フェアでは、レタス、ネギ、トマト、キュウリなど、多くの種類の綾瀬産野菜が販売されました。このうち、ネギに関しては、北海道にはない文化である「泥付きネギ」を販売する新しい試みを行いました。泥付きネギを見た北海道の消費者は「泥の付いたネギの方が長持ちするとは知らなかった」と話していました。「綾瀬の野菜は、みずみずしくてとてもおいしそうですね」と話す消費者もいました。

同直売会は、北海道でも販売され、知名度が上がっている野菜を生産者から購入できる貴重な機会です。年末年始、家族などと一緒、綾瀬の野菜を味わってみませんか。

活用 しませんか 子育て支援センター・ 地域育児センター

市内の子育て支援センターや各保育園では、地域の皆さんに子育てサロンを開催し、園庭開放などを行っています。友達と誘い合っ

て、遊びに来ませんか。詳しくは各センター、各園に問い合わせてください。



子育て支援センター

- 子育て支援センター(保健福祉プラザ内) ☎77・1121

子育てサロン 月々土曜日 9時30分～12時、13時～16時。その他、年齢別サロン、移動サロン、子育て講座、親子で楽しむイベントの開

地域育児センター

- おとぎ保育園 ☎76・3841

おとぎひろば 毎週月曜日 10時～12時。制作、遠足、誕生会、絵本貸し出し、子ども用給食試食(有料。アレルギー・離乳食は相談要)

催など

- 綾南サロンス(綾南保育園内) ☎79・6925
- 大上サロンス(大上保育園内) ☎77・3739

子育てサロン 月々金曜日 9時30分～12時、13時～16時。その他、園庭開放、赤ちゃんデーなど

など

- つばみ保育園 ☎78・0641

おしゃべりサロン 毎週金曜日10時～12時。親子で季節の行事や制作、園児と交流、遠足、クッキングなど。その他、育児相談・園庭開放は随時開催

吉岡保育園

- 吉岡保育園 ☎78・4324

園内開放 毎週木曜日10時～13時。季節の行事や制作、園庭開放、誕生会、誕生児の親子のみの給食試食(有料)、育児相談など

園内開放 毎月1回木曜日16時30分～17時45分。制作や室内遊具遊び。その他、看護師や栄養士との子育て情報交換、絵本の貸し出しなど

- さくらチャイルドセンター ☎78・8111
- 綾瀬いずみ保育園 ☎55・9696

いずみひろば 月々金曜日 9時～12時。0～3歳までの未就園児対象。月1回の園庭開放や園児との映画会、育児相談など

本格的な野菜づくりを体験

「体験型農園」入園者募集



3月1日～31年1月31日、体験型農園が開かれます。

同農園は、利用者が農園主の指導の下、本格的な農業体験ができる、新しいタイプの農園です。種、苗、肥料、農薬、農機具などは農園主が用意し、利用者は土づくり、種まき～収穫、片付け(除草作業含む)を行います。農作業が初めての方でも、講習会や実技指導を受けることにより、楽しく健康的に、しかも本格的な野菜づくりにチャレンジできます。

同農園は、市民農園とは異なり、農園主により指定された野菜(前期、後期に分けてそれぞれ6～8品目程度)を、利用者全員が同じく栽培します。そのため、多くの種類の栽培体験ができ、収穫した野菜は、全て利用者が受け取ることができます。家族で、楽しく農業をしてみませんか。

▶対象 利用期間内に継続して農作業に取り組み、農園での講習会



(年4回程度)などに参加できる方
▶農園住所 大上9丁目9番(駐車場若干あり(旬菜みのりファーム内)) ▶面積 1区画当たり約30㎡ ▶募集 20区画(抽選) ▶費 1区画当たり5万円 ▶用 住所、氏名、ふりがな、年齢、性別、電話番号、ファクス番号、メールアドレス、市民農園などの経験の有無を12月25日までに同ファーム代表比留川実千252-1107深谷中8-11-24へ郵送か ☎ii050069-1546@tbk.t-com.ne.jp 園同ファーム:比留川 ☎090・4437・3891か農業振興課 ☎70・5622。